

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			簡易点検
事務事業名	健康増進栄養事業	シート番号			A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局	健康 部	健康医療推進 課	評価責任者(課長名)	河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	無
	2	事業開始年度	昭和 27 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	健康増進法			
	4	関連計画	健康さかい21(第2次)、堺市食育推進計画(第3次)			
5	事業実施の経緯	昭和27年より健康増進法の前身である栄養改善法に基づき、市民の栄養改善を目的として本事業を開始した。今般、食に関する関心が高まり、健康志向の市民が増加する一方、生活習慣病が増加し、医療費の増大や介護の問題が大きな社会問題となっている。本市では、平成14年に堺市健康増進計画(健康さかい)・平成26年3月に堺市健康増進計画(健康さかい21第2次)・平成31年3月には健康さかい21(第2次)2019-2023計画を策定し、健康増進法に基づいた市民主体の健康づくりを総合的に推進している。本事業では食生活を中心とした健康づくりを推進する取り組みをおこなっている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	健康教育や調理実習等を行うことで食の大切さを知ってもらい、食生活を中心とした健康づくりを推進する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	生活習慣病予防や健康づくり等に関する栄養教室・健康教育を実施する。各区保健センターで健康づくり教室を開催し、参加者の健康増進を図るとともに、教室の修了者で構成されるボランティアグループ「堺市健康づくり食生活改善推進協議会」に対して研修会等を実施し、地域に密着した健康づくり活動を支援する。また、病院・介護老人保健施設等の特定給食施設への栄養管理に関する実地指導や講演会を開催し、施設給食の栄養バランスの適正化等を図り、市民の健康増進につとめる。さらに、国民健康・栄養調査を実施し、市民の栄養摂取状況や身体状況、生活習慣の状況を明らかにし、健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料を作成する。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )				

Ⅲ. 投入量

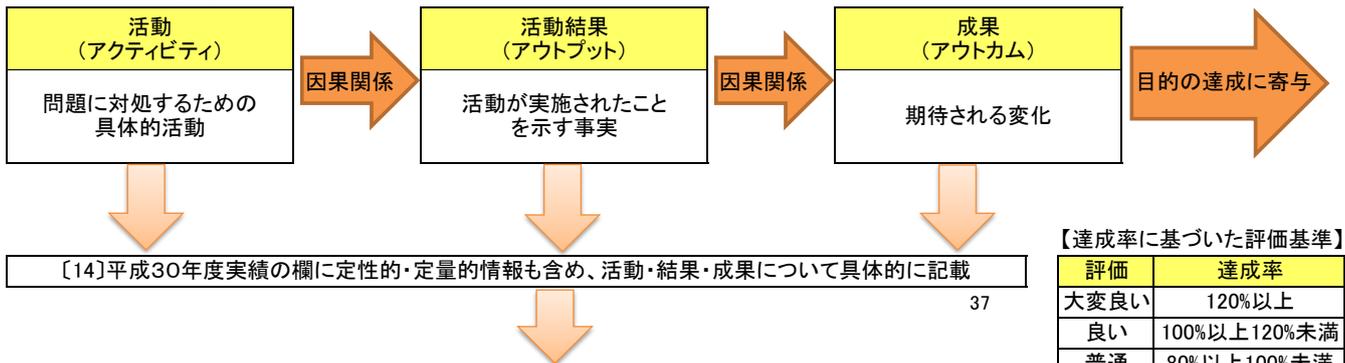
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	3,040	3,557	3,328	4,287	
	主な事業費内訳	報酬	千円	281	248	242	322
		報償費	千円	1,658	1,683	1,670	1,812
		需用費・その他	千円	710	726	977	1,661
	財源内訳	国・府支出金	千円	617	1,042	544	1,081
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他(堺市民健康生きがいづくり基金繰入金)	千円	1,100	1,617	1,100	1,100
		一般財源	千円	1,323	898	1,684	2,106
	12 人件費 (b)	千円	12,300	9,050	9,050	8,950	
	13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	15,340	12,607	12,378	13,237	

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	健康増進栄養事業	シート番号	11-196
-------	----------	-------	--------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

37

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

#### 事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<p>栄養・食生活について正しい情報を提供するとともに、実践的な指導(講義・調理実習等)を行うことで正しい生活習慣を養い、将来寝たきりや要介護状態になるのを回避して健康寿命の延伸を図れるよう実施した。(合計207回)            食生活改善推進員養成講座:各保健センターにおいて1年間に6~7回のシリーズで開催            健康づくり・生活習慣病予防の事業:各保健センターにおいて随時開催</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		食生活を中心とした健康づくりをテーマにした栄養教室・健康教育の実施	回	目標値	230	230	230	230
				実績値	252	223	207	207
				達成率	110%	97%	90%	90%
	評価	良い		普通	普通	普通		
	算出方法・設定根拠など		栄養教室・健康教育の開催回数					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
				目標値				
				実績値				
				達成率				
	評価							
	算出方法・設定根拠など							

#### 業績の分析

17	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>栄養教室・健康教育の開催回数は、ほぼ目標値を達成できている。事業に参加した市民が本事業の目的達成のため活動を行っており、事業の有効性は高い。</p>
----	--

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。